

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

○調査票の記入にあたっては、調査票の記入のしかたをよくお読みください。

○記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

○答えを記入する欄が ○ の場合は、当てはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。

○答えを数字で記入する欄は、右の例のように、
枠からはみださないように、右づめで書いてください。

＜数字の記入例1＞

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

たて線1本 すきまをあげる 上につきぬける 角をつける

＜数字の記入例2＞

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

はねない とじる 右づめで書く

記入者 氏名	電話 番号	— —	(記入内容にわからないことがあった 場合の確認にのみ利用いたします)
-----------	----------	-----	---------------------------------------

I あなたの世帯について

1 世帯の構成

- ・ふだん住んでいる人についてもれなく記入してください
- ・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以上（その見込みを含む）になる人は除きます
- ・住み込みの家事手伝いも含めます
- ・住み込みの従業員や下宿人は別の世帯としますので 人員から除きます

(ア)世帯人員の合計

1	2	3
---	---	---

人 (数字は右づめで書いてください)

(イ)各世帯員の男女の別や年齢など

- ・年齢は 平成25年10月1日現在の満年齢を書いてください
- ・続き柄は 世帯の家計を主に支える人との続き柄を 右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください

	男女の別	年 齢	配偶者の有無	続き柄					
世帯の家計を 主に支える人	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
他の世帯からの 送金等により家計を 支えている場合は あなたの世帯のうち の一人を代表者とし その代表者を世帯の 家計を主に支える人 としてください	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								
	男 女 ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 歳 百 十 一	1	2	3	あり なし ○ ○	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3							
1	2								

1 本人（世帯の家計を主に支える人）

〔続き柄の選択肢〕

- 2 配偶者
- 3 子
- 4 子の配偶者
- 5 父母
- 6 配偶者の父母
- 7 孫
- 8 祖父母
- 9 兄弟姉妹
- 10 他の親族
- 11 その他

第2面の2欄へ→

＜調査員記入欄（世帯では記入しないでください）＞																			
世帯の種類																			
住宅に居住している世帯	住宅以外の建物に居住している世帯																		
○ 主世帯	○ 会社等の寮・寄宿舍	}	○ 管理者・家主などの世帯																
	○ 学校等の寮・寄宿舍		○ 一般の世帯																
○ 同居世帯	○ 旅館・宿泊所		○ 単身者世帯																
	○ その他の建物																		
事務使用欄	調査単位区番号	建物番号	住宅番号	調査票番号															
<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr></table>	1	2	3	4	<table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr></table> — <table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	1	2	3	4	1	2	3	— <table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	1	2	3	<table><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	1	2
1	2	3	4																
1	2	3	4																
1	2	3																	
1	2	3																	
1	2																		

I あなたの世帯について（つづき）

2 世帯全員の1年間の収入（税込み）

・ボーナス・残業手当など臨時収入 や配当金など財産収入 年金 なども含めます	100	100	200	300	400	500	700	1000	1500	2000
・仕送り金も収入とします	万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	700万円未満	1000万円未満	1500万円未満	2000万円未満	万円以上
・自営業の場合は 売上高ではなく 営業利益を記入してください	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

II 世帯の家計を主に支える人について

3 勤めか 自営かなどの別

・労働者派遣事業所の派遣社員とは
労働者派遣法に基づいて派遣されて
いる人をいいます

・パート・アルバイト・その他には
契約社員 嘱託なども含めます

雇われている人

正規の職員・従業員
会社・団体・官公庁
公社又は個人

労働者派遣
事業所の
派遣社員

パート・
アルバイト・
その他

自営業主

農林漁業

商工
その他

無職

学生

その他

4 通勤時間（片道）

自宅・ 住み込み	15分未満	15分～ 30分未満	30分～ 45分未満	45分～ 1時間未満	1時間～ 1時間30分未満	1時間30分～ 2時間未満	2時間以上
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

5 子の住んでいる場所

・子の配偶者も子に含めます

・子が2人以上いる場合は
最も近くに住んでいる子について
記入してください

子はいない

一緒に住んでいる
（同じ建物又は敷地内に
住んでいる場合も含めます）

徒歩5分
程度の場所に
住んでいる

片道15分
未満の場所に
住んでいる

片道1時間
未満の場所に
住んでいる

片道1時間
以上の場所に
住んでいる

6 東日本大震災による転居

(ア) 東日本大震災により転居しましたか

転居しなかった ☐

転居した ☐

(イ) 転居の主な理由は何ですか

住宅に住めなくなった ☐

その他 ☐

7 現住居への入居時期

・入居してから住居が建て替えられた場合は 建て替え以前の住居について記入してください

平成25年 24年 23年 22年 21年 18～20年 13～17年 8～12年 3～7年 昭和56～平成2年 昭和46～55年 36～45年 26～35年 昭和25年以前

8 前住居 (ア) どこに住んでいましたか

現住居と同じ市区町村 ☐

他の市区町村 ☐

外国 ☐

(イ) どんな住居に住んでいましたか

・親の持ち家又は親が借りている家に住んでいた場合は
「親その他の親族の家」とします

民営の賃貸住宅 ☐

都道府県・市区町村営賃貸住宅 ☐

都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅 ☐

給与住宅（社宅・公務員住宅など） ☐

持ち家 ☐

親その他の親族の家 ☐

下宿・間借り又は住み込み ☐

寮・寄宿舎 ☐

その他 ☐

(ウ) その居室全体の
広さは何畳でしたか

・洋間の場合も畳数に含めます

・食事室兼台所（ダイニング・キッチン）は居室に
含めますが 流しなどの部分を除いた広さが3畳に
満たない部分は含めません

その畳数
(小数第1位まで)

又は

(小数点以下は四捨五入)

VI 現住居の敷地以外に所有する宅地など（つづき）

3 区画目

28 土地の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

現住居と同じ市区町村 ☐

他の市区町村 ☐

都道府県

市郡等

区町村

29 土地の所有形態

あなたの世帯の世帯員だけで所有 ☐

他の世帯の世帯員又は法人などと共同で所有 ☐

30 土地の面積

・あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください

(小数点以下は四捨五入)

又は

(小数点以下は四捨五入)

31 土地の取得方法

国・都道府県・市区町村から購入 ☐

会社・URなどの法人から購入 ☐

個人から購入 ☐

相続・贈与で取得 ☐

その他 ☐

32 土地の取得時期

平成23～25年 ☐

13～22年 ☐

3～12年 ☐

昭和56～平成2年 ☐

昭和46～55年 ☐

26～45年 ☐

昭和25年以前 ☐

33 土地の利用現況

・複数の目的に利用している場合は 主なものを一つだけ記入してください

主に建物の敷地として利用 ☐

主に建物の敷地以外に利用 ☐

利用していない ☐

34 土地の主たる使用者

・駐車場経営やアパート経営などの場合は その建物の施設を利用している人について記入してください

あなたの世帯の世帯員 ☐

住居又は生計をともしない配偶者・親など ☐

その他の世帯の世帯員又は法人など ☐

使用者はいない ☐

VII 現住居の敷地以外に所有する農地・山林

1 市区町村目

35 農地・山林の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

現住居と同じ市区町村 ☐

他の市区町村 ☐

都道府県

市郡等

区町村

36 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

(農地の合計)

(山林の合計)

2 市区町村目

35 農地・山林の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

現住居と同じ市区町村 ☐

他の市区町村 ☐

都道府県

市郡等

区町村

36 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

(農地の合計)

(山林の合計)

◆ご協力ありがとうございました

VI 現住居の敷地以外に所有する宅地など

1 区画目

28 土地の所在地

29 土地の所有形態

30 土地の面積

31 土地の取得方法

32 土地の取得時期

33 土地の利用現況

34 土地の主たる使用者

2 区画目

28 土地の所在地

29 土地の所有形態

30 土地の面積

31 土地の取得方法

32 土地の取得時期

33 土地の利用現況

34 土地の主たる使用者

III 現住居について

9 居住室

10 持ち家か 借家かなどの別

11 名義人

12 1か月の家賃又は間代及び共益費又は管理費

13 床面積

14 建築の時期（完成の時期）

15 台所の型

16 高齢者等のための設備等

17 省エネルギー設備等

室数の合計

その畳数

住宅以外の建物

家賃又は間代

共益費又は管理費

床面積の合計（延べ面積）

うち1階の床面積

手すりがある

またぎやすい高さの浴槽

廊下などが車いすで通行可能な幅

段差のない屋内

道路から玄関まで車いすで通行可能

これらの設備はない

(イ) 太陽光を利用した発電機器はありますか

(ウ) 二重サッシ又は複層ガラスの窓はありますか

III 現住居について（つづき）

18 住宅の建て替え 新築 購入などの別

・建て替えとは 以前にあった持ち家を壊してそこに新築することをいいます

建て替えた

新築した（建て替えを除く）

中古住宅を購入

新築の住宅を購入
都市再生機構（UR）・公社など

民間

相続・贈与で取得

その他

19 平成21年1月以降の住宅の増改築 改修工事等

・当てはまるものすべてに記入してください

(ア) 住宅の増改築や改修工事等をしたか

増改築や改修工事等をした

増築・間取りの変更

台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事

天井・壁・床等の内装の改修工事

屋根・外壁等の改修工事

壁・柱・基礎等の補強工事

窓・壁等の断熱・結露防止工事

その他の工事

東日本大震災による被災箇所の改修工事をした

工事していない

(イ) 高齢者等のための設備の工事をしたか

・将来に備えて工事した場合も含めます

工事した

階段や廊下の手すりの設置

屋内の段差の解消

浴室の工事

トイレの工事

その他

工事していない

20 平成21年1月以降における住宅の耐震診断の有無

耐震診断をした

耐震性が確保されていた

耐震性が確保されていなかった

耐震診断をしていない

21 平成21年1月以降における住宅の耐震改修工事の有無

・当てはまるものすべてに記入してください

工事した

壁の新設・補強

筋かいの設置

基礎の補強

金具による補強

その他

工事していない

IV 現住居の敷地について

22 所有地か 借地かなどの別

・所有地・借地以外とは アパートや一戸建の借家などで 現住居の敷地の所有権又は借地権がない場合をいいます

所有地

借地

一般の借地権

定期借地権など

所有地・借地以外

一戸建・長屋建（テラスハウスを含む）

その他（アパートなど）

23 名義人

あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む）

他の世帯の世帯員又は法人など共同で所有

あなたの世帯の世帯員の持ち分

パーセント（%）

その他

24 敷地面積

・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は むね全体の敷地ではなく 住んでいる住宅の敷地相当分（区分所有分）について書いてください

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

又は

坪

25 取得方法・取得時期等

(ア) だれから買ったり 借りたりなどしたのですか

国・都道府県・市区町村

都市再生機構（UR）・公社など

会社などの法人

個人

相続・贈与

その他

(イ) いつ買ったり借りたりなどしたのですか

平成25年

24年

23年

22年

21年

18～20年

13～17年

8～12年

3～7年

昭和56～平成2年

昭和46～55年

36～45年

26～35年

昭和25年以前

V 現住居以外の住宅・土地の所有について

あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む。）が名義人（共有の場合を含む。）となっている住宅・土地について記入してください。

26 現住居以外の住宅

(ア) 所有していますか

所有している

所有していない

(27欄へ)

(イ) 何戸所有していますか

・あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください

親族居住用（小数第1位まで）

二次的住宅・別荘用（小数第1位まで）

貸家用（小数第1位まで）

その他（小数第1位まで）

(ウ) 床面積の合計（延べ面積）は何平方メートルですか

・あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください

・現住居以外に所有しているすべての住宅の床面積の合計（延べ面積）を書いてください

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

又は

坪

27 現住居以外の土地

(ア) 所有していますか

所有している

所有していない

(記入おわり)

(イ) 土地の種類及び所有総数

・宅地など（農地・山林以外の土地）には住宅用地や事業用地のほか原野 荒地 池沼なども含めます

・農地とは 田 畑 果樹園 牧場として使用している土地をいいます

○「宅地など」と「農地・山林」の両方を所有している場合は 両方の欄に記入してください

○「所有総数」欄には所有しているすべての土地の数を書いてください

宅地など

所有総数（区画ごと）

区画

宅地などの詳細を記入

○複数の区画を所有している場合は面積の大きい区画から順に3区画までⅥ欄に記入してください

→Ⅵ欄（第6面）へ

農地・山林

所有総数（市区町村ごと）

市区町村

農地・山林の詳細を記入

○農地・山林が所在する市区町村ごとにまとめて記入してください

○複数の市区町村に所有している場合は所有面積の大きい順に2市区町村までⅦ欄に記入してください

→Ⅶ欄（第7面）へ

第 4 面

第 5 面